

学会 報告

第4回日本禁煙学会学術総会

第4回日本禁煙学会学術総会会長
札幌市医師会（札幌社会保険総合病院院長）

秦 温 信

第4回日本禁煙学会学術総会を9月12～13日の2日間にわたり開催させていただきましたが、好天にも恵まれ盛会裡に終了しましたことを、まずご報告いたします。本学術総会の開催に当たっては北海道、札幌市、北海道医師会、札幌市医師会、北海道薬剤師会、北海道看護協会など諸団体のご後援をいただきました。長瀬会長には開会式のご挨拶や理事長講演の座長もお願いし、大変お世話になりました（写真）。幸い120題という多くの演題をご応募いただき、また有料参加者525名という多くの方々のご参加をいただき、本学術総会を開催することができましたことに心より感謝申し上げます。

本学術総会では、「タバコの煙のないおいしい空気を一受動喫煙ゼロを目指して」をメインテーマといたしました。北海道は依然喫煙率日本一の汚名か

ら脱却できないでおりますが、そのような背景もあって以前からさまざまな活動がなされてきました。当院は2000年元旦より全国に先駆けて敷地内全面禁煙を実施しておりますが、札幌のホテルとしては先進的に禁煙に取り組んできたシェラトンホテル札幌（会場ホテル）が会期中全客室を含む全面禁煙を実施していただけることになりました。折しもこの地区である厚別区の開基20周年にあたることから、この学術総会がその記念行事の一環との位置付けもあり、この地区の禁煙化が進むきっかけになればと思っております。

本学術総会では、1日目にシンポジウム「ストップ！ザ・受動喫煙」を企画しましたが、松沢成文神奈川県知事からは「受動喫煙防止条例が目指すもの」と題する講演をいただき、全国に条例の制定を広めたいと力強く述べられました。そして、海外からは禁煙活動の世界的権威であるオーストラリアのProf. Simon ChapmanとDr. Harley Stantonにいただき、大変素晴らしいご講演をいただきました。2日目の昼に閉会式が行われ学術総会の全日程を終了しましたが、午後には市民公開フォーラム（北海道医師会・日本禁煙推進医師歯科医師連盟北海道支部・日本禁煙学会北海道支部共催の第6回北海道禁煙フォーラムを兼ねる）「タバコをやめて元気で長生き！今からでも遅くない」が行われました。その第1部では少年少女合唱団Bella Rosa Coroによる記念コーラス、第2部では白井一幸元日本ハムファイターズヘッドコーチによる基調講演と島本和明札幌医科大学教授、松崎道幸本学会理事による講演があり、多数の一般市民の参加もありました。

参加者の皆様には、9月の北海道の「おいしい空気」をご満喫いただいたと思います。来年9月、松山で愛媛県医師会が中心となり開催される予定になっており、学会のさらなる発展が期待されるところです。



9月12日 開会式